

2021年7月30日

## まん延防止等重点措置発出に伴う本学の対応について

北九州市立大学  
学長 松尾 太加志

2021年7月30日に、福岡県に新型コロナウイルス対策の「まん延防止等重点措置」が適用されました。期間は8月2日から8月31日までです。

この期間は、夏休みやお盆などで人の往来が増える時期です。

これまでも再三にわたり注意喚起してきました「三つの密の回避」や「マスクの着用」、「手洗いなどの手指消毒」等の基本的な感染防止対策を徹底するとともに、集団での飲食など感染リスクの高い行動は控えるよう、お願いします。

「新型コロナウイルス感染拡大防止のための北九州市立大学の行動指針」については、現状のレベルⅠを継続しますので、関係者におかれましては感染防止対策の徹底をお願いします。なお、今後の状況によっては、行動指針のレベルを見直す場合があります。

本学では、8月下旬から「新型コロナウイルスワクチン職域接種」を開始する予定です。新型コロナウイルスのワクチン接種は強制ではありませんが、2回の接種により95%の有効性で発症を防ぐことができると言われています。

一方で、ワクチン接種に関する非科学的で、エビデンスに基づかない情報の広がり全国で問題となっていますが、ワクチン接種は、自分自身の健康のみならずご家族、友人、社会全体を守るためにも、正確な情報に基づき判断をしていただくようお願いいたします。